

米国における対日世論調査
(有識者の部)

平成16年7月
外務省
大臣官房海外広報課

調査結果の概要（原則として過去6年のデータを付記。）

設問1 - a：アジア地域の中でどの国が米国にとり最も重要なパートナーであるか。

回答：

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
日本	65	63	64	72	72	75	72
中国	24	25	23	20	20	19	20
ロシア	7	6	6	2	3	2	3
それら以外の国	3	3	3	5	4	2	1
アジア以外の国	0	1	2	0	0	1	1
意見なし	1	2	2	1	1	1	3

(%)

設問1 - b：なぜその国を最も重要なパートナーと見なしているか（複数回答：上位5位）。

回答：

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 経済的結びつき、米国への投資	34	19	37	37	31	31	41
(2) 強い経済力	22	33	30	28	24	28	35
(3) 同盟国、友好関係	20	11	8	11	11	4	5
(4) 良好な貿易関係	14	21	18	27	25	31	26
(5) 国のサイズ・人口の大きさ	13	15	16	12	11	11	11

(%)

設問 2 - a : 日本は信頼できる友邦であると思うか。

回答 :

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
信頼できる	89	91	91	85	87	87	89
信頼できない	6	5	5	10	9	10	7
意見なし	5	4	4	5	4	3	4

設問 2 - b : なぜそう思うか。

回答 :

() 「信頼できる」と答えた者が挙げる主な理由 (複数回答 : 上位 5 位)。(%)

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 経済的結びつき・日本の投資	23	17	24	24	23	21	34
(2) 同盟・良好な関係	19	13	11	11	8	7	6
(3) 共通の利益・価値観	13	11	8	9	17	14	14
(4) イラクでの戦いへの支援	11	3	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
(5) 過去の経験、歴史	10	17	10	12	18	11	10
(5) 政治的結びつき・米国を支持・民主的	10	12	13	9	11	8	16
(5) 第二次大戦後の友情の証し	10	8	21	8	5	4	7

() 「信頼できない」と答えた者が挙げる主な理由(複数回答：上位3位)。

	(%)						
	2004*	2003*	2002*	2001	2000	1999	1998
(1) 日本は自国の利益にのみ関心がある	31	38	12	33	41	41	1
(2) 特に理由はないが信頼できない	25	8	12	8	22	7	8
(3) 非協力的	19	8	12	6	3	5	4

*2002年、2003年及び2004年については本質問の対象となる人数が非常に少なかったため、数字は参考データとして記載。

設問3 - a：概して、日本に対し、好意的であるか、否定的であるか。(注)設問3 - a、bとも1995年より実施。

回答：

	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
好意的	80	81	81	75	79	74	76
否定的	4	5	6	9	8	11	10
意見なし	16	14	13	15	13	15	14

設問 3 - b : 何故そう思うか。

回答 :

() 「好意的」と答えた者が挙げる主な理由 (複数回答 : 上位 5 位)。	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 同盟国・友好関係	23	20	13	12	12	10	10
(2) 経済的結びつき・日本の投資	20	10	23	17	10	15	20
(3) 政治的結びつき・米国を支援	19	8	11	13	10	9	0
(4) 強い経済力	14	19	20	14	14	19	20
(5) 民主的政府	11	12	7	0	12	6	0

() 「否定的」と答えた者が挙げる主な理由（複数回答）。	(%)						
	2004*	2003*	2002*	2001	2000	1999	1998
(1) 不公平な貿易慣行	18	17	29	22	32	32	19
(1) 米国に損害を及ぼす日本の景気後退・経済問題	18	8	24	34	0	19	0
(1) 米国につけこむ・製品が至る所にある	18	8	10	0	4	2	3

*2002年、2003年及び2004年については本質問の対象となる人数が非常に少なかったため、数字は参考データとして記載。

設問 4 - a：日本はどの程度その経済力に見合った国際的役割を果たしていると思うか。

回答：	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
経済力に見合った役割を果たしている	17	22	18	14	10	10	10
少しは果たしている	48	40	49	47	49	45	46
応分の役割を果たしていない	35	36	31	38	39	44	43
意見なし	0	2	2	1	2	1	1

設問 4 - b：次のそれぞれの分野で日本は重要な国際的役割を果たしていると思うか（数値は「果たしている」と答えた者の割合）。

回答：

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 世界経済	91	93	94	94	95	94	97
(2) 科学技術	96	96	94	91	95	92	93
(3) 世界政治	62	60	62	57	60	57	59
(4) 開発途上国援助	61	54	63	58	53	60	59
(5) 文化交流	60	60	58	56	51	56	54
(6) 環境、人口増加、エイズ等地球規模問題	57	59	59	48	40	44	49
(7) 安全保障（PKO含）	39	24	29	23	20	19	21

（注）この設問は94年より実施。「地球規模問題」は98年まで「環境問題」としていた。

設問 5：国際社会で日本はどの分野でリーダーシップを果たすことが重要と考えるか。（注）この設問は1993年より実施。

（単位：％。1 = 「全然重要でない」、5 = 「非常に重要」の意味で、1～5はその程度を示す。）

回答：

() 外交努力による世界平和の推進		(%)						
		2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1	「全然重要でない」	0	2	3	3	1	2	1
2		7	7	6	6	8	11	8
3		21	20	24	25	25	23	26
4		30	39	29	31	27	35	28
5	「非常に重要」	42	32	37	35	37	29	37

() 防衛力整備による世界平和の推進		(%)						
		2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1	「全然重要でない」	6	12	11	11	13	13	10
2		19	14	17	22	21	26	24
3		25	35	30	33	36	33	32
4		34	28	26	23	21	17	22
5	「非常に重要」	14	10	13	11	8	10	10

() 世界経済の発展	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1 「全然重要でない」	1	2	2	2	1	1	0
2	3	2	3	3	1	3	2
3	11	13	10	10	8	6	13
4	44	41	37	34	39	33	34
5 「非常に重要」	42	43	48	50	49	56	50

() 開発途上国援助	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1 「全然重要でない」	2	3	3	2	2	1	3
2	7	8	7	7	6	6	6
3	19	18	20	25	18	19	19
4	36	39	34	34	41	41	35
5 「非常に重要」	36	31	35	31	33	33	37

() 文化交流	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1 「全然重要でない」	6	6	5	4	5	5	4
2	14	14	15	17	15	18	16
3	35	42	38	43	38	38	35
4	28	20	24	22	24	21	25
5 「非常に重要」	17	17	18	14	17	18	20

() 科学技術の開発	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1 「全然重要でない」	1	2	4	2	0	0	1
2	4	4	2	4	4	3	2
3	15	14	16	15	17	20	19
4	44	47	39	46	41	39	41
5 「非常に重要」	36	34	39	33	37	38	37

() 環境、人口増加、エイズ等の地球規模問題	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
1 「全然重要でない」	2	4	4	4	2	3	3
2	7	11	10	8	8	8	4
3	22	20	21	21	23	26	20
4	31	34	31	29	32	30	30
5 「非常に重要」	36	30	34	38	35	32	43

(注：1998年までは本項目は「環境保護」としていた。)

設問 6 - a : 日本人と米国人は良く理解し合っていると思うか。

回答 :

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998 (%)
良く理解し合っている	22	19	17	15	8	11	11
普通	61	61	59	60	63	62	60
そうは思わない	17	18	23	25	28	27	29
意見なし	0	2	1	0	1	0	0

設問 6 - b : 日本人と米国人の相互理解を深める最も効果的な方法は何か (複数回答 : 上位 3 位) 。

回答 :

	2004	2003	2002	2001	2000
(1)より良い文化交流	31	29	29	22	38
(2)より良い教育・知識	10	15	11	7	21
(3)貿易関係	8	13	11	6	16

(注) この設問は 2000 年より実施。

設問 7：現在の日米間の協力関係を一般的に言ってどう思うか。

回答：	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
極めて良好	17	16	15	9	9	3	8
良好	65	62	66	65	72	60	58
普通	15	18	15	23	17	34	32
良くない	1	1	2	1	1	2	1
わからない	2	3	2	2	1	1	1

設問 8 -a：日米関係は今後どのようになると考えるか。

回答：	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
良くなる	30	34	36	36	35	42	42
変わらない	59	50	55	50	59	47	48
悪化する	7	11	6	11	4	8	6
わからない	4	5	3	3	2	3	4

(注) この設問は1993年より実施。

設問 8 -b：先端技術分野における日米間の関係は今後どのようになると考えるか。

回答：	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
両国の協力関係が進む	47	50	49	39	40	41	35
競争が激化し、摩擦が進む	48	46	45	56	54	54	60
意見なし	5	4	6	5	6	5	5

(注) この設問は1993年より実施。

設問 9 : より良い日米関係のため、以下4つの方法のうちいずれが最も有効と考えるか。

回答 :	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 経済・貿易関係の改善	53	47	63	60	69	75	79
(2) 環境、エイズ、人口といった地球規模の問題 における協力の促進	26	22	15	19	12	8	9
(3) 政治的(安全保障を含む)関係の強化	15	26	17	12	10	12	6
(4) 文化交流の促進	5	4	4	6	7	4	5
(5) 意見なし	1	1	1	2	2	1	1

(注) この設問は1995年より実施。

設問 10 : 日米間の現在の貿易不均衡の主な理由はなんであると考えるか。

回答 :	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 市場アクセス等日本側の問題	32	44	45	52	52	63	60
(2) 米国財政赤字、日本の内需等マクロ経済の問題	41	35	35	35	34	25	22
(3) 米国産業の競争力の問題	23	11	13	7	8	7	12
(4) 上記3つのすべてが理由/意見なし	3	6	6	5	4	4	3
(5) その他	1	4	1	1	0	1	3

設問 1 1 : 日本の安全及び極東における国際の平和と安全の維持のため米軍基地を日本国内に設置することを定めた安全保障条約は、同地域の平和及び安定に貢献していると考えるか。

回答 :

	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
非常に貢献している	43	55	49	50	50	52	50
やや貢献している	37	28	32	33	33	35	37
わずかしか貢献していない	15	11	12	13	11	9	9
まったく貢献していない	4	3	4	3	3	3	3
意見なし	1	3	3	1	3	1	1

設問 1 2 : 日米安全保障条約は、米国自身の安全保障にとり重要であると思うか。

回答 :

	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
極めて重要である	46	48	54	42	46	52	46
ある程度重要である	37	36	31	40	39	34	39
あまり重要でない	13	9	8	12	10	11	10
全く重要でない	3	5	5	4	2	3	3
意見なし	1	2	2	2	3	0	2

設問 1 3 : 米国は現在の日米安全保障条約を維持すべきと考えるか。

回答 :	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
維持すべき	83	87	87	85	86	89	91
そうは思わない	9	5	7	10	6	6	5
意見なし	8	8	6	5	8	5	4

(注) この設問は1996年より実施。

設問 1 4 - a : 日本は防衛力を増強すべきと考えるか。

回答 :	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
増強すべき	66	65	64	67	65	64	64
そうは思わない	27	27	28	28	28	31	30
わからない	7	8	8	5	7	5	6

設問 1 4 - b : 日本が防衛力を増強すべきとする場合の理由 (数値はその理由を肯定した者の割合)。

回答 :	(%)						
	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
アジアにおける平和と安定に寄与するため	97	96	95	96	95	96	96
米国と負担を分かち合うべき	93	96	93	94	96	97	96
自ら防衛すべき	92	89	87	88	85	85	87

(注) この設問は1993年より実施。

設問 1 5 : 日本についての知識及び情報はどこから得ているのか (複数回答)。

回答 :

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
(1) 新聞	93	95	91	94	94	95	96
(2) 雑誌・書籍	88	93	89	93	92	92	93
(3) テレビ	76	72	65	67	72	74	79
(4) 学校教育	56	57	56	64	60	56	58
(5) インターネット	52	47	44	45	35	28	29
(6) 日本人の友人	51	54	56	62	61	52	58
(7) ラジオ	47	43	45	41	46	47	45
(8) 友人・隣人	44	44	44	46	41	40	46
(9) 映画	42	39	35	38	33	36	35
(10) 訪日経験	26	39	38	42	39	38	40

設問 1 6 : 国際社会における日米の利害は両立すると考えるか、または対立すると考えるか。

回答 :

	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998
基本的に両立する	26	21	20	16	15	15	15
時折軋轢が起こるが両立する	72	75	76	79	82	81	82
対立する	2	2	3	4	2	3	2
意見なし	0	2	1	1	1	1	1

設問 17 : 次の国・地域は一般的に言って米国と価値観を共有していると思うか。

回答 :

	共有	(非常に共有)	(ある程度共有)	少し共有	共有せず	意見なし
英国	98	(86)	(12)	1	1	0
ドイツ	96	(49)	(47)	3	1	0
日本	95	(42)	(53)	4	1	0
台湾	84	(30)	(54)	13	2	1
フランス	78	(27)	(51)	16	6	0
ロシア	74	(10)	(64)	23	1	1
中国	46	(5)	(41)	43	11	0
北朝鮮	9	(1)	(8)	29	61	1

(注)この設問は2004年より実施。